

来て 見て Kite Mite Niigata kenritsu daigaku 新潟県立大学！



地域振興は人づくりから— 地方に根ざし、世界にはばたく新潟県立大学

University of Niigata Prefecture
新潟県立大学広報誌

2012.7
No. 7

新潟県立大学ニュース



CONTENTS

大学ではどんな授業をするの？	2
外国語を学ぼう	5
学生生活	6
在学生から高校生に向けて	8
コラム	10
図書館紹介・東京サテライト	11

■ 新潟県立大学の基本理念

○国際性の涵養

東アジアをはじめとする世界の人々との社会的・文化的交流を促進し、グローバルな視点からの教育研究を進めます。

○地域性の重視

郷土の自然・文化への理解をもって地域づくりや地域の共生を担う人材を育成し、地域社会に開かれた大学を目指します。

○人間性の涵養

豊かな人間性を培うために、学生一人ひとりに対してきめ細やかな教育を行い、学生同士が切磋琢磨し学び合う環境をつくります。

■ 学部・学科構成 男女共学 四年制

国際地域学部	国際地域学科	入学定員160名
人間生活学部	子ども学科 健康栄養学科	入学定員 40名 入学定員 40名

大学では どんな授業をするの？

01

基 础 ゼ ミ



国際地域学科 準教授
高 端 正 幸

私の基礎ゼミでは、専門書や新聞記事を活用した発表や討論、そして各自が選んだテーマでの「ゼミ論文」の作成を通じて、大学での学習のみならず、その後の人生を豊かにするための「学び、考える方法」を体験します。それは、取り組み方次第で学びが刺激的かつクリエイティブなものになることや、自分の考えを説得的に人に伝えることの大切さを実感する場です。学生同士、楽しくかつ真剣に、互いを高めあう意識をもって参加しています。

国際地域学科 講師
野 本 洋 平

私の基礎ゼミは、受講生にある書籍の内容を均等に振り分けて、パワーポイントを利用して発表してもらいます。発表用のパワーポイントは、「日本語の使い方」、「図などの示し方」、など講義の中で学びながら作ります。また、あるテーマについて、ルールを設けて文章としてまとめてもらいます。

目標は日本語、図・表などを利用して、伝えたい内容について正しく・わかりやすくヒトに伝える方法の修得です。

国際地域学科 2年
川 崎 拓 郎

基礎ゼミでは数人～10数人からなる比較的小規模なクラスで、主にレポートの書き方を教わります。僕の選択した渡辺先生の基礎ゼミでは、アフリカの貧困を取り扱った本を用いて学習しました。ここでは本を解釈するだけでなく、自分なりの視点から意見や疑問を考え、まとめなければいけません。本をサッと一読するだけでは書くことができません。また、ほかの組が書いたレジュメにも意見や疑問を求められました。自分の章だけでなく、ほかの組の章もしっかりと読む必要がありました。

この授業のおかげでレポートに対する取り組み方が今までとは大きく変わりました。今までは長い言葉や説明文でレポートの文字数

を稼いで内容のないものを書いていましたが、この授業を受けてからは端的な文と注意する点を意識しながら文を書くように気をつけるようになりました。

国際地域学科 2年
難 波 美 咲

木佐木先生の基礎ゼミは『古代から来た未来人』という本を題材にして、毎回1人が1章ずつの内容を発表するという形式でした。担当した章を中心に本を何度も読み返して内容を理解し、発表のためのレジュメを作成して臨みました。そして、他の人の発表での図解や例示などの工夫も参考にしました。このゼミを通して、本を読み込むことの大切さやレジュメの作り方、また自分なりに理解したことを人に伝えることの難しさを実践的に学ぶことができました。



教員の横顔



国際地域学科 準教授
権寧俊

Kweon Younghyun
韓国ソウル出身で、専門は言語社会学と東アジア国際関係史です。今最も興味があるのは、日本の「共生社会」の実現です。日本にはたくさんの外国人が住んでおり、その人々とどう付き合っていくのか、が一つの課題になっていきます。これは日本「内なる国際化」にも重要な課題です。この問題を学生皆さんと真剣に考えてみたいと思います。



国際地域学科 教授
坂口 淳

Jun Sakaguchi
人と都市の関係について省エネ・省資源を切り口に実験、調査を行いながら、都市建物づくりについて考えています。世界は様々な気候の都市があります。地域の恵みを生かし、気候に適した生活とは何か研究しています。

子育て支援マネジメント

子ども学科 准教授
植木 信一

「ゴールデンウィークあそびフェスタ2012」(県立こども自然王国)の会場で、受講生たちと「あそびの屋台」を企画しました。子育て支援プログラムをどのように企画して実施することができるのかを演習することが目的です。子ども学科で勉強できる社会福祉士の仕事と、保育士の仕事の両方を結ぶ考え方が「子育て支援マネジメント」です。高度な内容ですが、子どもたちと同じくらいの受講生たちの笑顔が印象的です。



子ども学科 2年
山本 貴士



子ども学科の授業では、個性的な先生たちと子ども学科ならではの独特的な実習・演習や、福祉に関わる人々の実態や生活を収めたビデオを見るなど、あなたの興味ある分野や知りたいことを学ぶことができます。また、授業から得た新たな興味や意外な発見が多く、毎日が新鮮です。自分次第でたくさんの子どもや福祉についての専門科目を深め、様々な体験をし、資格・免許も取得できます。せっかくの大学生活です。アクティブ・ポジティブにチャレンジしていきましょう!



国際地域学科 准教授
太田 正之

M
a
s
a
y
u
k
i
O
t
a

英語や言語学関係の授業を担当しています。小学生の頃、ラジオから不思議で不可解な、でもどこか心地良い歌が流れてきました。思えば英語との初めての出会いでした。当時の新鮮な驚きを持ち続けたいと思っています。

生化学実験紹介

健康栄養学科 講師
曾根 英行

生化学実験では、栄養素と疾病との因果関係について分子レベルで学習します。3年前期で開講される生化学実験I(基礎)では、血液や肝臓を実験材料としてHDLやLDLといった血液検査でお馴染みのリポroteinを電気泳動法で分画・可視化し、実際にその眼で観察します。また、3年後期に開講される生化学実験II(応用)では、アルコール代謝に関する遺伝子の一塩基多型を解析し、お酒の強さと個人差を例に、一塩基多型が生体に及ぼす影響について考察します。



健康栄養学科 2年
小林 祥子

1年生と比べ、2年生では専門的な科目が増えました。私は臨床栄養学I(基礎)や、人体の構造と機能(解剖)等が興味深いと思います。いずれの講義も1年生から始まる基礎栄養の講義をよく理解していると、よりわかりやすく面白いのではないかと思います。

食品衛生学、食品衛生実験の講義は、また違っていて面白いです。特に実験は、準備が大変ですが結果を観察するのが楽しいです。

食と健康は、普段の講義では聞けない細かくて面白いポイントを聴けるためとても面白いと思います。



国際地域学科 准教授
佐藤 英志

H
i
d
e
s
h
i
S
a
t
o

人間の言語は音と意味を結ぶ抽象的な構造の上に成り立っていて、その設計図を解明するのが理論言語学の仕事です。その構造が持つゴシック建築にも似た秩序と美しさに感動し、打ちのめされながら時を過ごしています。

大学では どんな授業をするの？

02



オーストラリア研修に参加して

健康栄養学科 4年

堀越さな恵

健康栄養学科だって海外研修へ行ける。と、高校生からの夢を叶えるべく意気揚々と参加した海外研修。可能な限り英語漬けにしようと3週間、会話から日記、独り言、全て英語で行っていました。そんなある休日、ショッピングモールでカメラを無くしてしまいました。「海外じゃ落としたら出てこない」なんて言葉が頭をよぎる中、必死で聞き回り探しました。もちろん英語で。その結果、見つかりました。清掃員の方が拾っていてくれたのです。“You are a lucky girl !” “Yeah !” なんて言葉を交わしながらHugをしたのを覚えて

います。思い返せばその時の英語は滯ることなくスムーズに使えたと思います。人間必死になればミラクルが起きるかもしれませんね。是非、皆さんも限界に挑戦して、そのミラクルを起こしてください。



オーストラリアにて

カナダ 充実の5週間！

国際地域学科 3年

水島理穂

わたしは2月17日から3月24日にかけて、カナダのハリファックスというところで海外研修のプログラムに参加してきました。このプログラムでは、平日は8:30～15:30まで授業があります。午後の授業では、様々な国から来た留学生と一緒に学びます。平日の放課後と週末は、ハリファックスの名所を

巡ります。毎日予定が盛りだくさんで、5週間はあっという間でした。

カナダの人々はとっても親切で、料理はどれも美味しいものばかり。そして留学生の友達もたくさんできました。英語を勉強してよかったですー！ そう思える旅でした。

Canada



ミネソタ

国際地域学科 准教授

小谷一明

1年生から参加できる米国ミネソタ州の海外研修は、2月から3月にかけて行われます。厳寒の地ミネソタではありますが、今年はこれまで最も暖かい冬でした。写真は「多様性」をテーマに掲げた週に行われた先住民に関する講義の風景です(写真)。他にも民主党の女性国会議員と面談したり、全米最大のモールへ行ったりなど毎日大忙し。今回は現地の大学新聞と地元新聞に研修が大きな写真入りで紹介されました。

Minnesota



国際地域学科 教授

菅井清美

Kiyomi Sugita
被服材料学を基礎として、新潟の衣食住産業に興味を持ち、県や市の様々な委員会で活動してきました。皆さんも被服を考えながら水やセルロース、プラスチックなどの特性を学び、さらに自然環境や地域環境を考えてみませんか。



国際地域学科 教授

堀江 薫

Kaoru Horie
法律学を担当していますが、明るく楽しい法的問題はありません(T T)
そのため時々歓楽に走ります。ケー
キもデザートではなくおかずです。多
様性の尊重に感謝。次に生まれ変
われるならネコです(^^)

外国语を 学ぼう

Vol. III

韓国語



国際地域学科 准教授

山田 佳子

アンニョンハセヨ(こんにちは)! さっそくですが、韓国語クイズ挑戦してみましょう。

Q1 韓国語で「ヤグ」とは、何のスポーツ?

Q2 韓国語で「ボド」とは、何のくだもの?

Q3 「お茶」を韓国語で言うと
次の3つのうちのどれ?

- ①ジャ ②シャ ③チャ

韓国語と日本語はこんなにも似ています。現在の韓国ではハングル文字を使うことがほとんどで、漢字を見かけることは少なくなりましたが、韓国語の語彙は日本語と同様に、漢字に起源をもつものが多いからです。また、文の構造も日本語とほぼ同じです。

とは言え、似ているのはここまでで、発音はかなり異なりますし、文化の違いについてはドラマなどを通じてよくご存知でしょう。外国语を学ぶ楽しさは、そうした未知の世界を探検することあります。世界を広げつつ、知的好奇心を満たしてくれるのが外国语の学習と言えましょう。



【答: A1 野球 A2 ブドウ A3 ③】

5

ネイティブの客員教員を紹介します。

from china



国際地域学部 客員准教授

楊 微

Yang, Wei

私は楊微といいます。中国ハルビンの黒龍江大学から来ました。仕事と学生が好きです。中国言語文学と対外中国語教育の分野の研究と実践に従事しています。中国語の学習は、楽しさと挑戦に満ちています。ぜひやってみて下さい! きっと、大きな成果を創る悦びが得られることと思います!

from korea



国際地域学部 客員准教授

盧(ノ)採煥

Roh, Chaehwan

2年前に韓国から新潟にやってきました。新潟の美しい自然と人々に囲まれて毎日をハッピーに過ごしています。大学では韓国語を教えています。とくにこの大学の学生は韓国と韓国語についての関心が高く、みな熱心なので、韓国の言葉と文字、文化を教えることに誇りとともにやりがいを感じています。お隣の友人の国、韓国と韓国語について知りたいと思ったら、いつでも研究室を訪ねてきてください。



子ども学科 教授

大桃伸一

専門は教育学・幼児教育学です。わが国の幼稚園、保育園等は今、幼保一体化の大きな改革に直面しています。教育の本質をしっかりと捉えながら、時代の要請に応える保育者養成のあり方を考えていきたいです。趣味は山です。



子ども学科 教授

島崎敬子

保育、福祉の分野でも、暮らしの場にある様々な社会資源が交流・連携し、ネットワークをつくることが大事になっています。学内外の多様な「こと・もの・ひと」との出会いやつながりを楽しみつつ、つみ重ねていきたいですね。

山小屋短期アルバイト体験記

国際地域学科3年 米山万里子

一年生の夏休み直前、初めて得られる長期の休暇をどうやって過ごそうか悩んでいると、掲示板に貼り出されていた富士山の山小屋アルバイトに目が惹かれました。せっかくなので北アルプスに行きたいと思い、ネットで募集を調べ、長野県の槍ヶ岳山荘グループ槍沢ロッヂに応募することを決めました。仕事の内容は調理補助・土産物・飲食物の販売・掃除、晴れた日には屋根の上で布団干し等です。仕事を通じて幅広い年代の山好きな人々と触れ合ったり、自然を身近に感じたりすることができました。大学生の長い夏休みだからこそ体験できた、楽しいアルバイトでした。

6

生協、盛況!!!

新潟県立大学 生協学生委員会ちゅーりっぷ

こんにちは、新潟県立大学生協学生委員会、通称ちゅーりっぷです。私たちは、新潟県立大学内で生協に加入してくれた皆様に、生協が運営する店舗や学生食堂をより満足していただくための様々な活動を行っています。例えば、食堂のメニューを充実させるために、学生委員が中心となって食堂利用者にアンケートを取り、食堂に新たにいれてほしいメニューを募って、実際に食堂にそのメニューを導入する「新メニュー作り」などを行っています。

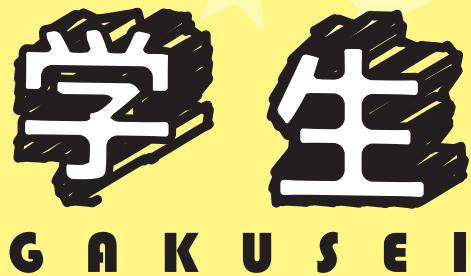
これからもこのように学生委員会はいろいろな企画をおこなっていきます。応援よろしくお願ひします。



mash#POTATO

子ども学科3年 加藤郁恵

「大学といつたらアカペラでしょ!」「アカペラやつてなかったらこんなに楽しい大学生活にはならなかつた」…そんな素敵なお見聞が飛び出すmash#POTATOでは、大学祭である連花祭はもちろん、古町など新潟市内を中心にライブ出演をさせていただいている。普段は主に昼休みや放課後に練習をします。アカペラは一人では決してハーモニーを生み出しきれいなため、本当に仲間の大切さを感じられる毎日です。新潟県立大学で自分たちにしか作りだせない音楽と一緒に楽しみましょう♪



サークル:ビギナーズ野球

国際地域学科3年 田島智明

ビギナーズ野球サークルは楽しいです。なぜならユーモアのある人たちが集まっているから。やかましくて、にぎやかです。そして、いいところは野球のレベルがちょうどよく低いこと。中には高校球児ばかりに上手な人もいるし、未経験者やちょっとやったことがあるだけの人も大勢いて、みんなで楽しく野球をしています。わたしエラーしちゃうからイヤンっていう人も心配ないです。エラー大歓迎。とにかく楽しいですよ!男女あわせて約50名が所属しています。興味のある方、いつでもカモーン。あとは何を書こうかしら。よし文字制限までサークル歌を書こう。♪あゝ、我らビギナ...

アルバイト：塾講師

国際地域学科3年 阿部淳耶

こんにちは、新潟県立大学3年の阿部淳耶です。塾講師をやっています。大学に入ってからずっと同じ塾で教えており、生徒からは「あべじゅん！」のニックネームで呼ばれています。個別指導なので生徒と1対1で教えていますが、勉強以外に学校の話や部活の話で盛り上がっています。特に私は中学時代に野球部の部長をしていたこともあります、野球部の生徒には勉強以外にも野球を教えたりもします。

また授業後に先生同士で行うミーティングがあり、そこで「人に伝える力」を付けようと積極的に発言して日々訓練しています。塾講師には大きな責任もありますが、生徒からも仕事からも学ぶことが多く、充実しています。

生活 SEIKATSU

旅のススメ

国際地域学科4年 中束友幸

私は大学で国際政治を勉強しているうちに、実際にその現場に行ってみたいという気持ちを強くしました。そこで大学生の特権(?)である「時間」を活用して、世界27カ国を旅し、また広島と知覧にも訪れました。旅立つ前は、多くの本を読み、関連する映画を観ました。本では「アンネの日記」「ヒロシマノート」、映画では「ハーツ・アンド・マイズ」「サラエボの花」などです。

ボスニアでは将来の目標やビジョンがないことが戦争につながったという話を聞き、オランダではアンネの隠れ家を訪れ、東南アジアでは物乞い、売春、貧困を見てきました。こういった経験は英語力やコミュニケーションスキルの上達、大学

院進学の上でプラスになっただけでなく、様々な文化や価値観、考えに触れる機会もありました。国際問題をニュースで見たり、新聞で読んだりするのとはまた違った世界が見られたと思います。また日本での旅も含めて、現代の日本を考える材料にもなったと思います。

日本は今、震災復興の真っただ中にいます。世界の格差は広がるばかりで、経済は非常に不安定です。でもアンネは教えてくれます。希望を持ち続けることの素晴らしさを。

さて、次はどこへ行こうかな。

H24年度 体育祭

学生自治会

こんにちは、学生自治会です。5月16日、自治会主催毎年恒例の『新潟県立大学 体育祭』が開催されました。体育祭では各学年の学科別・コース・クラスの全24団体で、綱引きや玉入れ、しっぽ取り、バレー、リレーなどの競技を行いました。仲のよい友だちや普段はあまり話したことのない人とスポーツを通して協力し、楽しみや達成感を共有できるイベントです。

体育祭で大切なのは、みんなで協力することによって可能になるチームプレーだと思います。仲間同士で作戦を練ったり、応援したり、競技のたびに喜んだり悔しがったり。どれも一人ですよりも、みんなで行なうがよりいっそう多様で楽しく充実したものになるはずです。

来年度、新潟県立大学の学生になるあなた！一緒に体育祭を楽しみましょう!!



在学生から高校生に向けて 高校生のみなさんへ 新潟県立大学生ってこんな感じ♪

今年度ついに4学年すべて揃った新潟県立大学。そんなフレッシュな本学での学生生活について、個性豊かな学生4名に思う存分語ってもらいました。大学進学を考えている高校生のみなさん、ぜひ参考にしてみてくださいね!



No. 1

国際地域学科 地域環境コース2年
酒井 麻由

Q. 大学生になって2年目ですが、高校生の頃との違いは実感しますか?

そうですね。高校生の頃は親や学校の縛りのもとで生活していましたが、大学生になって一人暮らしも初め、すごく世界が広がりました。違う年代の人と関わる機会も増えたし、何より自分のしたいことを探求する時間が多く持てるようになったことはとても嬉しいです。

Q. 春休みにはスイスへ一人旅にも行つてきたそうですね。

はい。発展途上国と違いスイスはとても安全なヨーロッパの国といったイメージを持って行ったのですが、実際には危ない思いもして、日本がいかに安全な国なのかを思い知らされました。自分が暮らす環境を見つめ直すとてもいい経験になりました。

Q. 大学進学を考えている高校生のみなさんへ何かメッセージをお願いします。

勉強で一つ得意科目を持っていたら、それを大切にしてください。私は高校生の頃から英語が好きで、英語に対する興味が外国に対する興味へと繋がり、それが将来について考えるベースになっています。勉強している最中でも純粋に「オモシロイ!」と思える瞬間があったら、その思いを大切にしてほしいです。

8

No. 2

子ども学科3年
伊藤暢宏

Q. ズバリ、新潟県立大学の良い所は?

人が多くない所です(笑)。4学年全部揃って、入学時から比べたらかなり賑わっている印象ですが、それでも濃密な人間関係を築けるアットホームな雰囲気は残っていますね。また、他の大学は良く知らないのでこう言うのも何ですが、僕はこの大学の学生が好きです。

Q. 学生のどんなところが好きなんですか?

色々なことに一生懸命でやる気にあふれる人が本当に多いんですよ。勉強するときはする、遊ぶ時は遊ぶ。あと、みんなしっかりしているので遊ぶ時もちゃんと常識とかわきまえてる人が多いのも僕は好きです。大学の規模が小さいからお互いに受ける影響も大きいし、本当に楽しい毎日ですね。



Q. 高校生のみなさんへメッセージをお願いします。

あたりまえですが、勉強して選択肢を広げてください。やはり3年生の夏以降どれだけ頑張れるかが重要です!



健康栄養学科 助手
石黒 真理子

Mariko
Ishiguro

新潟へ来てはや1年。慣れない雪国での生活を心配されますが、経験のない積雪量に毎日ワクワクして冬が過ぎていきました。夏もとても過ごしやすく、おいしい食べ物も豊富で、自然の恵みを受けて暮らしています。



健康栄養学科 准教授
金胎 芳子

Yoshiko
Konai

長年、病者と関わる仕事を通して管理栄養士の実践をしてきました。そんな、実践力を再現し習得してもうよう日々、四苦八苦しています。愛車での長距離通勤は、命がけを実感することばかりです。安全運転を心がける日々です。

No.3

健康栄養学科3年
堀 晃平



Q. 今はどんなことを勉強しているのですか?

給食系の科目を中心に勉強しています。2年次に下積みのような科目を履修し、3年次からその実習に入ったという感じですね。実習の内容は、自分で献立作成をして作ったものを2年生の後輩や教員の方に食べてもらう、というようなものです。

Q. 進路についてはどう考えてますか?

まずは管理栄養士の資格をとることが

第一ですが、その後のことについては最近すごく視野が広がってきてています。管理栄養士と聞いて多くの人が思うであろうものと同様に、正直僕も入学当初は「給食を作る」ということだけが栄養士の仕事だと思っていました。ですが最近では栄養教諭やフードデザイナーといった職業も注目され始めていて、考えていたより道は沢山あるのかな、なんて思っています。

Q. 高校生のみなさんへメッセージをお願いします。

受験科目への苦手意識だけで希望の進路を諦めないでほしいです。もちろん入学試験に合格しなければ始まらないのですが、僕のように理系科目が苦手でも大学に入ってから先生たちの手助けを受けつつ化学的な分野で学んでいる人間もいるので(笑)。何より自分の興味の向く方向を見失わないでください。

No.4

国際地域学科 国際社会コース4年
皆川 真理恵



9

Q. 最近はどんな生活を送ってるのですか?

学生生活もあとわずかですが、単位もほぼ取れているので、今は卒業研究に全力で取り組んでいるという感じですね。2年後期からとてもお世話になっている先生のもと、“ラオスの農産物の市場と流通”というテーマで研究しています。

Q. その先生からのサポートにとても助けられたそうですね。

はい。先生は私のことをとても理解してくださいで、どう叱ったら私のやる気が出るのかまでわかっているんです(笑)。うちの

大学は本当に教職員の方々と学生との距離が近くて、頑張った分だけ手厚くサポートしてくれる先生ばかりですよ。

Q. 学生生活も残りあとわずかですが、振り返ってみてどうですか?

本当に充実した毎日だったと思います。小さなキャンパスの中で自由ながら人と強い繋がりを持てました。就職活動ではOB・OGがいない中、不安な思いもありましたが、就職支援センターの方がとても熱心に面倒を見てくださって。この学校は教職員の方々も学生も頑張っている人ばかりな

んです。会社訪問などの際も会社の方から「県大生がんばってるね!」とよく声をかけていただきましたね。

Q. 高校生のみなさんへメッセージをお願いします。

4年間通して年々変化する大学の様子を見てきましたが、この大学はこれから更に進化すると思います。一期生の立場から…みなさんの入学を待っています!!



T
u
ko
Ta
maki

食べることは生きることであり、どのように食べるかが注目されています。皆さんは日頃、どんな食べ方をしていますか。健康長寿を目指し、心身ともに健康で元気な毎日を過ごす食べ方を、一緒に探求してみませんか。

健康栄養学科 助教
玉木有子



健康栄養学科 教授
二見大介

D
ai
suke
Fu
tami

「学べば学ぶほど知識が増える。知れば知るほど無知になる。では何故学ぶのだろう?」これは、オックスフォード大学の構内に刻まれている言葉です。学ぶということは本当に奥が深いものです。年齢を重ねるほど身につまされる今日この頃です。

Recommended Books

これから 子どもと関わる あなたにオススメ本

ぽつかぽか

集英社
深見じゅん(文庫版①~⑫)

ママはテンパリスト

集英社
東村アキコ(①~④完結)

うまれる
かけがえのない、
あなたへ

PHP
豪田トモ

元々漫画を読むのは好きですが、子どもが好きなので子育て関係の漫画もよく読みます。紹介した2つの作品は、ある意味真逆。でも、今の子育てや子育て家庭を知るにはどっちも読むといいかかもしれません。ママの愛の形、家族の形っていろいろ。いろいろあってそこで子どもと向き合う大人の存在が子どもを育てていくことがわかる漫画です。子どもって子育てって大変だけど楽しい。



映画『うまれる』の書籍版。妊娠、出産をめぐってさまざまな家族が紹介されています。著者の豪田さんはこの書籍のプロlogue「映画『うまれる』がうまれた理由」で、ご両親との関係に触れられています。映画を通して、子どもがこの世に産まれてくるということがどれだけ大きなことであり、そこにはいろんな人たちの子どもの幸せを願う気持ちが含まれていることに気づきます。子どもたち一人ひとりにそれぞれのドラマがあります。今、自分がここにいること、うまれてきたことに喜びを感じることができる1冊です。

子ども学科 准教授 小池由佳

明日がある
虐待を受けた子どもたち

明日がある
児童養護施設の子どもたち
(いずれも芳賀書店
大久保真紀著 佐藤慈子写真)

社会問題となっている、子どもへの虐待。子どもを大切にしたいという思いとは裏腹に、生活どころか命さえ危険にさらされている子どもたちがいます。今、日本の国では週に1人の子どもが虐待で命を落としているのが現実です。そんな子どもたちの声をまとめたのがこの2冊。『明日がある 虐待を受けた子どもたち』では、そのような5人の子どもたちのことを紹介しています。『明日がある 児童養護施設の子どもたち』では、親から離れて施設で暮らす子どもたちのことを紹介しています。まず私たちにできることは、この子どもたちの存在から目を背けないこと、関心を持ち続けることではないかと思っています。その第一歩となる2冊。

思い出の旅先

国際地域学科 講師 福本圭介



3月、インドへ研究旅行に出かけました。今回の旅では、ホーリーという全インドで行われるヒンドゥー教のお祭りに出くわし、大騒動でした。人びとは、互いにさまざまな色のついた水を掛け合い、顔にも手で原色の色粉を塗りあうのです。青年たちは、旅行者だろうと、容赦なく攻撃してくる。やめてくれ~と心で叫びましたが、いきなり2階の窓からバケツでバシャリ。このやろ~。街中が熱気でカラフルに染まるのです。





マンガは今や日本を代表するサブカルチャーとなり、たかがマンガと侮れない作品も多くあります。ある私立大学ではマンガとサブカルチャーの専門図書館が開館の予定と聞いています。県立大学でも数は多くありませんが、中身の濃いマンガを所蔵しています。

日本がマンガ大国になったのは最近のことと思われがちですが、意外なことに江戸時代末期でもマンガの隆盛がありました。葛飾北斎による『北斎漫画』([正]・続・芸艸堂, 2008)では、多種多様な人々の姿が自由自在に描写されています。大名から庶民までよく読まれたそうでヨーロッパにまで影響を与えました。

社会派では『まんが原発列島 増補版』(柴野徹夫, 向中野義雄画, 大月書店, 2011)があります。東日本大震災以前に出

版されたマンガですが、原発の危険性について厳しい警告を発しています。『光とともに…:自閉症児を抱えて』(1~15, 戸部けいこ, 秋田書店, 2001-2010年)は、保育園から中学校へ進むまでの自閉症児である光の成長を描いた全15巻の大作で、誤解が多い自閉症児についての理解が深まります。

ハングルで書かれたマンガもあります。心温まる実話からなる『만화연탄길』(1~3, 이철환 원작, 박용석, 이경찬, 이창희 만화, 파랑새어린이 2003-2004)は、韓国でベストセラーとなった『練炭の道』をマンガ化したもの。韓国も日本に劣らずマンガが人気で、政府がマンガ産業の振興に力を入れています。

『夏子の酒 新装版』(1~6, 尾瀬あきら, 講談社)のモデルは、新潟県旧和島村にあ

る久須美酒造が幻の米「亀の尾」を復活させて作った大吟醸酒「亀の翁」です。テレビ化もされ、新潟清酒の知名度を上げてくれました。『ヤマありタニおり』(1~3, 日下直子, 講談社, 2009-2010年)は本学の前身である県立新潟女子短期大学の卒業生が描いたもので、折り紙という他にないテーマのマンガです。



『北斎漫画』



Satellite 東京サテライト



| 日独シンポジウム

日独修好120周年を記念して、去る5月8日国際交流基金 東京本部にて『日独シンポジウム～日本とドイツにおける近年の社会変化～』が新潟県立大学、コンラート・アデナウアー財団、国際交流基金、早稲田大学日欧研究機構4者の共催により開催されました。

当日会場には100名を超える参加者(報告者6名、パネリスト10名を含む)を迎えて、「近年の市民社会の変化」、「市民社会と政治における変化」、そして「現行制度への挑戦」の3分野について日本側とドイツ側双方からの報告と、パネルディスカッションが行われました。

本学の猪口学長からは「現行制度への挑戦」の分野で日本の監視制民主主義についての報告があり、この模様は『アジア時報』6月号に掲載されています。

| 日中会議

平成24年5月31日に東京大学山上会館にて『「戦略互恵」の日中関係は可能か?』をテーマに新潟県立大学主催にて日中会議が開催されました。

会議は、「日米関係が大きく転換している時に日本は中国に対してどのような戦略路線を築くべきか」について、九州大学 益尾知佐子准教授、清华大学 孫学峰副教授、早稲田大学 川勝千可子教授、本学 猪口孝学長、袴田茂樹教授、李佳助教の6名が出席し、発表と熱心な討論が行われました。

猪口学長からは「Public Opinion toward Each Other Public Opinion in Japan and China」というテーマで中国と日本の世論からみた見解を話されました。



12

| 編集後記 |

夏本番を前に、新潟県立大学広報誌第7号を発行する運びとなりました。現在発展中の大学ですので、今号も広く皆さんに本学を知っていただくための工夫を随所に盛り込みました。高校生に向けては、在学生から日々の暮らしやサークル活動などさまざまな学生生活について紹介しています。また教員の横顔や授業紹介など、本学における学びの環境を知っていただくための記事も載せました。お読みいただきてお気づきの点等ありましたら、ご意見をお寄せください。

■連絡先

新潟県立大学

〒950-8680
新潟市東区海老ヶ瀬471番地
TEL:025-270-1300
FAX:025-270-5173
E-mail:unp@unii.ac.jp

新潟県立大学 東京サテライト

〒113-0024
東京都文京区西片1丁目17番8号 KSビル9階
TEL:03-5803-6955
FAX:03-5803-6971
E-mail:unptokyo@unii.ac.jp